

# KISC

公益財団法人 かごしま産業支援センター  
Kagoshima Industry Support Center



マトヤ技研工業株式会社  
代表取締役 益留 福一さん

春号

2017

今号の表紙



食用畜肉の除毛装置  
(豚足脱毛機)

第14回新機械振興賞  
機械振興協会会長賞受賞

マトヤ技研工業株式会社

代表取締役 益留 福一

<企業概要>

所在地 曾於市末吉町南之郷3050-6  
 創業 昭和60年6月  
 従業員数 45名  
 事業内容 自動省力機器設計・製作、販売  
 TEL 0986-76-0018  
 FAX 0986-76-2729  
 URL http://www.matoya.com  
 E-mail info@matoya.com

今号の表紙は、鹿児島県の北東部、曾於市末吉町で、自動省力機械メーカーとして電子部品生産システムや自動車部品・クーラント関連機械、食肉生産システムの開発、設計・製作に取り組んでいるマトヤ技研工業株式会社の代表取締役の益留福一さんです。同社が開発した「食用畜肉の除毛装置（豚足脱毛機）」は「第14回（平成28年度）新機械振興賞機械振興協会会長賞」を受賞されました。



マトヤ技研工業株式会社

同社は、昭和60年の創業以来、「夢・想像は創造の源」という理念のもと、「小さな大企業」を目指し、絶え間ない商品開発を続け、これまで数多くの省力化機械を開発しています。

現在、電子部品関連では、組み立て装置、洗浄機、検査機など、自動車部品（冷間鍛造）関連では、自動車部品・モータの自動組立ライン、タッピングM/Cなど、クーラント関連では、マグネットコンベアなど切粉処理装置を主な商品として、設計・生産から据付まで行っています。

◇食肉処理機械メーカーとして躍進

同社は、特に食肉生産機械の製作において、自動省力化機械を数多く開発し、豚・牛関連のと畜解体関連機械、内臓処理・副産物関連システム、鶏鳥処理機械などを開発し、革新的な技術力とともに、畜産県鹿児島への貢献は高く評価されています。高度な技術で24の特許・実用新案を取得し、今や国内にとどまらず、フランス、タイ、韓国、

中国に代理店を持ち、さらにはアメリカ、カナダ、オーストラリア、EU諸国、台湾など10か国以上に輸出実績があるなど、全世界へその技術力を発信し続けています。

なかでも、従来手作業で行っていた豚肉の肋骨の剥離作業を機械化した「ミスターテンドー」は、ものづくり日本大賞で優秀賞を、鹿児島県発明くふう展で知事賞を、かごしま産業技術賞で奨励賞を受賞するなど数多くの賞を受賞し、豚肉肋骨剥離機のシェアでは日本一となっています。

また、食品会社の要望によりかごしま産業支援センターの食品加工技術強化事業を活用して開発した「ボンジリ」の骨を自動で抜き取る「鶏・マー君」は、手作業に比べ作業速度が4～5倍速く、テレビの全国ニュースや情報番組に取り上げられ注目を集めています。



ミスターテンドー  
(肋骨剥離機)



鶏・マー君  
(鶏ボンジリ自動脱骨機)

◇今後の取組

「社会的信頼と責任」「会社の発展」「社員の幸福」という経営理念のもと、自社ブランド製品開発と、世界販売をめざします。

作業・労働環境の改善、生産性の効率化はもとより、今後ともこれまで培ったメカトロニクス技術を駆使し、食品生産の清潔・安全な衛生環境への提案など、これまでになかった省力・省人化機械を開発するなど、世界に通用するオリジナル商品の開発に、挑戦し続けてまいります。

CONTENTS

- 2 今号の表紙
- 3 私の思い
- 4 よろず支援拠点相談コーナー
- 5 特集 かごしま産業支援センター 平成29年度主要事業の紹介
- 11 わが社の輝く女性！ (株)ジーピーフーズ 上別府 眞莉奈さん
- 12 ベンチャープラザコーナー
- 15 かごしま産業支援センター組織・機構

# 私の 思い



鹿児島県商工労働水産部長  
酒匂 司

昭和56年3月 九州大学法学部卒業後、鹿児島県庁入庁。  
食の安全推進課長、青少年男女共同参画課長、世界文化遺産課長、世界文化遺産総括監、企画部次長、大隅地域振興局長を歴任。  
平成29年4月より現職。

## 「若者と女性が輝く鹿児島、産業雇用で日本一に」

県内中小企業等の皆様には、県政の推進につきましてかねてから格別の御理解、御協力を賜りますとともに、本県の商工業の振興にひとかたならぬ御貢献をいただいていることに対し、心から深く感謝申し上げます。

現在、我が国は、少子化の進行や超高齢化社会の到来、急速なグローバル化の進展など、社会のあらゆる面で大きな変革期を迎えています。

このような中、県におきましては、魅力ある本県の素材を最大限に生かしながら、子どもからお年寄りまですべての県民が安心して明るい展望を持って暮らせる社会を目指し、「新しい力強い鹿児島」の実現に向けて、各般の施策を展開していくこととしております。

特に、「産業・雇用」につきましては、我が国経済が緩やかな回復基調にある中、景気回復の動きが確実なものとなり、県内雇用の安定・確保が図られるよう、中小企業の経営基盤の強化や企業立地の推進、地域資源を生かした新産業の育成や起業、そして海外展開への支援など、各般の施策を積極的に展開し、新たな雇用の創出や活力ある地域社会の構築に取り組むとともに、女性や若者がいきいきと活躍できる場を拡大するため、「働き方改革」を推進してまいります。

### 〔平成29年度主要新規事業〕

#### (1) 新かごしま「食」と「職」の魅力向上・加速化プロジェクト

本県の工業製品出荷額の約5割を占める食品関連産業を更に振興するためには、付加価値額を高める取組に加え、商品の企画・開発など専門的な

分野を担う人材の確保・育成を図り、雇用の質を高めることが必要であります。

このため平成29年度から、『新かごしま「食」と「職」の魅力向上・加速化プロジェクト』に取り組み、食品関連産業の一層の振興と安定的な雇用の創出を図ることとしております。

具体的には、県内食品関連企業が行う、商品開発や販路開拓、HACCP等の認証取得など、高付加価値化の取組への支援などに引き続き取り組むとともに、新たに、企業の魅力等の効果的な発信や、誰もが生き生きと働けるよう、処遇改善等の取組を支援し、正社員雇用や、非正規から正社員への転換の促進に向けて、関係企業や国・関係団体等と一体となって取り組んでまいります。

#### (2) 起業家スタートアップ支援事業

起業を通じた新たな雇用の創出や、若者・女性の活躍の場の拡大、地域の活性化を図るため、サービス業、卸・小売業を対象に、起業を志す方々等に対し、必要とする経費の一部を助成することとしております。

県といたしましては、今後とも、本県中小企業支援の拠点である公益財団法人かごしま産業支援センターと密接に連携しながら、中小企業等の皆様の様々な事業展開への支援を通じて、皆様の御発展はもとより、本県経済の発展や雇用創出につなげていきたいと考えておりますので、同センターや各種事業の積極的な御活用をお願い申し上げます。

結びに、皆様の益々の御発展・御活躍を心よりお祈りいたします。

よろず支援拠点  
相談コーナー

成果が出るまでしっかりとサポート！相談は何回でも無料！

よろず支援拠点のご紹介

今年度もしっかりと支援をいたします！

よろず支援拠点では、相談企業様にきめ細かい支援ができるように、それぞれ専門領域を持った8名のコーディネーターによる支援体制を構築しております。昨年度は、3,318名の相談者の方々に、7,372件のご相談をいただき、店舗レイアウトやPOPの改善による売上拡大をテーマにして、小売店等の売り場の改善支援を50社ほど行いました。相談企業様からも評価をいただいておりますので今年度も継続して売り場改善支援を行ってまいります。是非ご活用ください！

	加藤 剛 チーフコーディネーター 専門分野 創業、マーケティング、 海外展開関係		山之江 清子 サブチーフコーディネーター 専門分野 経営革新、経営改善、事業承継
	向江 隆行 コーディネーター 専門分野 販路開拓、事業計画策定、 IT・EC活用		松田 貴志 コーディネーター 専門分野 デザイン、イラスト・写真・ 書によるPOP作成支援
	小平田 貴子 コーディネーター 専門分野 店舗ディスプレイ、 レイアウト改善		新地 美沙 コーディネーター 専門分野 デザイン、ブランディング、 POP作成支援
	堂免 正志 コーディネーター 専門分野 資金計画、経営改善、 事業計画策定		武田 清孝 コーディネーター 専門分野 販路開拓、販売促進

昨年度ご好評いただきました「よろず支援拠点ミニスクール」を今年度も実施いたします。  
詳細につきましては、<http://www.kric.or.jp/yorozu/> をご覧ください。

◇◇お気軽にご相談ください◇◇

相談申込み・問合せ先

◇鹿児島県よろず支援拠点

所在地：〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号 県産業会館1階

電話：099-219-3740 FAX：099-223-7117 E-Mail：yorozu@kric.or.jp

【相談日】月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分（祝祭日、年末年始を除く）

◇大隅よろず相談窓口（鹿屋市産業支援センター内に開設）

【相談日】毎週火・金曜日 午前10時～午後4時（祝祭日、年末年始を除く）

◇北薩よろず相談窓口（薩摩川内市産業支援センター内に開設）

【相談日】毎週木曜日 午前10時～午後4時（祝祭日、年末年始を除く）

◇土曜相談会（予約制）毎月第4土曜日 午後1時～5時 アイムビル4階会議室で開催中





# かごしま産業支援センター 平成29年度主要事業の紹介

当財団では、平成29年2月に理事会、3月に評議員会を開催し、平成29年度の事業計画を決定しました。概要は次のとおりです。

## 1 新事業創出等支援 413,823千円

コーディネーターによる総合的・先進的経営アドバイス、経営・技術専門家の派遣、創業者に対する助成、企業のチャレンジを担える人材とのマッチングをサポートするなど、新事業の創出と新産業の育成を支援します。

### ・よろず支援拠点事業

【中小企業の相談に応じて、課題解決に最適な支援を行う「よろず支援拠点」を設置】

＜支援内容＞

- 1 専門性の高い経営アドバイス  
売上拡大や経営改善等の経営相談に応じて解決策を提示します。
- 2 ワンストップサービス  
相談内容に応じて適切な支援機関・専門家を紹介します。

28年度実績	相談者数：3,318人、相談対応件数：7,372件
--------	---------------------------



よろず支援拠点相談コーナー

### ・専門家派遣事業

【経営の向上を目指す企業の経営診断・助言を行う専門家の派遣（1企業当たり年間10回程度）】

28年度実績	11件（のべ51回派遣）
--------	--------------

### ・中小製造業者創業・新分野進出等支援事業

【創業や新分野進出、規模拡大に取り組む中小製造業者を総合的に支援】

対象業種	自動車、電子、食品、環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ、航空機
支援内容	経営計画の策定、経営計画の実施（試作・研究開発、人材育成、マーケティング・販路開拓、専門家の招へい）
助成率等	2/3以内又は1/2以内（限度額 支援内容により80～400万円）、助成期間 3年度以内
28年度実績	27件

### 主な実績



《株加治木産業：  
卓上型バームクーヘンオープン》



《株岡野エレクトロニクス：  
ソーラー付きLED街路灯》



《有 SWEET LABEL：  
県産フルーツのジャムサンドクッキー



焼酎もろみのグラノーラ》

### ◇新規事業◇

#### ・起業家スタートアップ支援事業

【卸売業、小売業、サービス業を起業予定の方、または起業後2年未満の方（平成29年4月1日時点において）を対象に、店舗の改装費や広告宣伝費など創業初期に必要な経費の一部助成】

対象業種	卸売業、小売業、サービス業（一部対象外あり）
対象経費	店舗改装費、設備費、広報費、外注費、旅費等
助成率等	2/3以内（限度額 100万円）

<b>対象地域</b>	「通常枠」…鹿児島県内全域
	「地域活性化枠」…鹿児島県内で以下に記載する地域以外の地域 (対象外地域)
	①鹿児島市 ※ただし、旧鹿児島市の東桜島地区、旧桜島町、旧喜入町、旧松元町、旧郡山町は対象
	②出水市 ※ただし、桂島は対象
	③薩摩川内市 ※ただし、旧樋脇町、旧入来町、旧東郷町、旧祁答院町、旧里村、旧上甕村、旧下甕村、旧鹿島村は対象
	④霧島市 ※ただし、旧横川町、旧牧園町、旧福山町は対象
⑤始良市 ※ただし、旧蒲生町は対象	

・プロフェッショナル人材戦略拠点事業

【県内企業の「攻めの経営」等の実現を人材面から支えるため、企業が求める人材とのマッチングを支援】  
 <支援内容>

- 1 企業訪問等により、企業の「攻めの経営」への転換を促進
- 2 企業チャレンジを担える人材を具体化し、人材活用の必要性を助言
- 3 企業が求める人材ニーズを把握し、登録民間人材紹介会社に取次
- 4 人材マッチング後のフォローアップ

28年度実績	相談件数：245件、取次件数：49件、成約件数：3件
--------	----------------------------

**2 戦略的産業振興支援 69,966千円**

自動車、電子、食品、新成長産業（環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ、航空機）に関する経営計画作成等や新技術等開発、食品関連の販路開拓や食品加工技術の強化のための研究開発、生産整備体制に向けた取組などを支援します。

・中核的企業創出プログラム事業

【経営計画の作成、計画の実施に要する経費の一部助成】

<b>対象業種</b>	自動車、電子、食品、環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ、航空機
<b>支援内容</b>	経営計画作成、経営計画の実施（新技術・新製品研究開発、先進企業への派遣、専門家の招へい、商談会・展示会への参加）
<b>助成率等</b>	2/3 以内（限度額 総額 1,200 万円以内）、助成期間 2 年度以内
<b>28年度実績</b>	4 件

主な実績



《㈱Kアクセス：サロンカー



リチウムイオンバッテリー》



《小城製粉(株)：国産米粉製品》

・重点業種研究開発支援事業

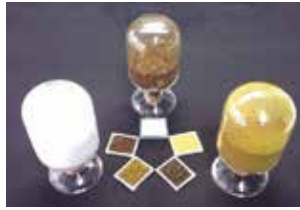
【新技術、新製品の研究開発に要する経費の一部助成】

<b>対象業種</b>	自動車、電子、環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ、航空機
<b>支援内容</b>	新技術・新製品の研究開発
<b>助成率等</b>	2/3 以内（限度額 年 400 万円以内） 助成期間 2 年度以内
<b>28年度実績</b>	6 件

主な実績



《アサダメッシュ(株)：  
高性能小型油水分離装置》



《Y E J ガラス(株)：  
ガラス封止材》



《アロン電機(株)：  
工具チップ外観検査装置》

◇新規事業◇ (新かごしま「食」と「職」の魅力向上・加速化プロジェクト)

・食のプレミアム商品開発支援事業

【国内外の有力な市場を対象に、本県の豊富な一次産品を生かしながら、現地のニーズに対応した新商品開発や販路開拓など、県内の食品関連事業者が行う付加価値向上等に向けた取組を支援】

- 1 セミナー・個別相談会の開催 (セミナー 1 回、個別相談会等 3 回)
- 2 助成事業の実施

支援内容	専属人材の人件費、専門家の招へい、商品の開発・改良、マーケティング・調査、商談会の出展等、販路開拓・販路拡大
助成率等	7/10 以内 (標準事業費 650 万円) 事業期間 (事業計画毎に 1 年以内)

◇新規事業◇ (新かごしま「食」と「職」の魅力向上・加速化プロジェクト)

・食品加工技術レベルアップ支援事業

【食品関連企業の加工技術のレベルアップを図るため、「マッチングコーディネーター」1 名を配置し、食品関連企業が求める加工上の技術的ニーズと機械製造業者のもつ技術的シーズをマッチングした産学官連携による機械装置の試作開発を支援】

◇新規事業◇ (新かごしま「食」と「職」の魅力向上・加速化プロジェクト)

・食品関連産業「カイゼン」定着支援事業

【食品関連企業に対して、ものづくり企業としての意識を高め、高次な生産管理手法を用いて徹底したコストダウンを実践できるような生産体制を整備し定着させることで、企業の利益力を向上させ、新商品開発や販路開拓への取組を促進するとともに、現場の意識改革を醸成し、職場環境の向上を図るため、「カイゼンインストラクター」2 名を設置し、生産管理等に関する相談・助言を行う】

- 1 「カイゼンインストラクター」(2 名) が生産管理に積極的に取り組もうとする企業を訪問し、生産管理等に関する高度で専門的な助言・アドバイスを行い、生産性向上や職場環境向上を図る
- 2 「カイゼンインストラクター」の指導のもと、定期的に社内ゼミの開催を支援し、生産現場の責任者を養成し、かつ「カイゼン」の定着を目指す



(参考)

◇◇新かごしま「食」と「職」の魅力向上・加速化プロジェクト◇◇

プロジェクト名	新かごしま「食」と「職」の魅力向上・加速化プロジェクト	
趣旨・目的	食品関連産業の一層の振興と安定的な雇用の創出	
	「食品関連産業振興プロジェクト」の成果を生かしつつ、明らかになった課題等へ対応	
	⇒	食品関連産業における付加価値向上の取組を加速化 県内食品関連企業の人材確保・育成の取組を強化 ⇒ 正社員雇用や非正規から正社員への転換などを促進し、安定的な雇用の創出を図る。
活用事業	「地域活性化雇用創造プロジェクト <地域産業活性化コース>」(厚生労働省)	
事業期間	平成29年度から平成31年度(3年間)	
事業費	平成29年度 199,096千円(県当初予算ベース)	
成果目標	安定的な正社員雇用の創出(非正規から正社員への転換含む)	3年間で259人

### 3 地域資源活用支援 13,895千円

地域資源の活用や開発、農林漁業と商工業の連携による新商品等の試作品開発・販路開拓等の助成により、起業や新事業の創出を支援します。

#### ・地域資源活用起業家支援事業

【地域資源（農林水産物・観光資源等）を活用し、起業を目指す個人や中小企業者等が創業や新事業の創出に向けて実施する研究開発、試作品開発、販路開拓等に要する経費の一部助成】

支援内容	起業を目指す個人、創業後3年以内で利益のない中小企業者、第二創業者等の新技術・新製品・新サービスの開発、商品デザインの開発、販路開発等
助成率等	2/3以内（限度額 年300万円以内）助成期間 2年度以内
28年度実績	1件

#### 主な実績



《㈱大麦屋：さつまいも水あめ（太良院あめ）キャラメルプリン「銀河坑道プリン」》

#### ・地域資源活用・農工商等連携新事業創出支援事業

【地域資源（農林水産物・観光資源等）を活用し、事業化を目指す中小企業者等、若しくは農工商連携の促進に資する取組における研究開発、試作品開発、販路開拓等に要する経費の一部助成】

支援内容	新技術・新製品・新サービスの開発、製品の高付加価値化、生産システムの改良・高度化、商品デザインの開発、販路開発等
助成率等	2/3以内（限度額 年300万円以内）、助成期間 2年度以内
28年度実績	4件

#### 主な実績



《㈲エール：オクラ種子エキスを配合した泡状美容液「ルナリウム濃密美容泡マスク」》

### 4 研究開発・技術支援 17,604千円

産学官の連携、大学等技術シーズのマッチング、新技術・新製品開発及び外国出願等への助成などにより、研究開発や技術を支援します。

#### ・中小企業等外国出願支援事業

【外国の特許出願等に要する経費の一部助成（特許、意匠・商標・実用新案、冒認対策商標）】

支援内容	外国特許庁等への出願手数料、代理人費用、翻訳費用等
助成率等	1/2以内（限度額 1企業につき300万円、1出願につき30～150万円）助成期間 単年度
28年度実績	9件（特許4件、商標5件）



・新事業研究開発助成事業

【技術高度化を志向する中小企業等の研究開発に要する経費の一部助成】

支援内容	新技術・新製品・試作品の研究開発、生産工程の合理化、製品の高付加価値等
助成率等	2/3 以内（限度額 300 万円） 助成期間 単年度
28年度実績	2 件

主な実績



《株式会社ユニオン精密：高信頼性特殊ねじ》



《株式会社ヨシカワ：石炭プレ乾燥装置とカットモデル図》

・かごしま産業技術賞事業

【最近3年間に研究開発型企業等が開発した優れた新製品等の顕彰】

5 マーケティング等支援 26,744千円

新製品等の国内外への販路開拓、商談会の開催、受注機会や販路の拡大等、市場ニーズ調査結果の事業化等の支援を行うとともに、専門調査員の巡回、企業の登録・取引紹介あっせんなどにより、マーケティング等を支援します。

・ベンチャープラザ鹿児島「二水会」開催事業

【ベンチャー企業に新製品・新技術等の発表の場を提供し、販路拡大等の取組を支援（年3回）】

28年度実績	3 回開催（県内企業 9 社、県外企業 3 社発表）
--------	----------------------------



ベンチャープラザ二水会

・新事業参入調査支援事業

【新分野参入等の事前調査等に要する経費の一部助成】

支援内容	新分野、新市場参入に係る事前調査、製品企画
助成率等	2/3 以内（限度額 50 万円）、助成期間 単年度
28年度実績	2 件

・国内(海外)新市場開拓事業

【新市場開拓を図るための国内、海外の展示会出展、市場調査に要する経費の一部助成】

支援内容	国内外における展示会への出展及び展示会での市場調査（アンケート）
助成率等	2/3 以内（限度額 国内 50 万円（海外 100 万円）、助成期間 単年度
28年度実績	15 件

・製造業海外取引支援事業

【海外への取引拡大を図ろうとする県内製造業者を対象に、海外市場動向等に係るセミナーの開催や海外展示会への出展支援、取引可能性調査（現地視察）等を実施し、新たな海外企業との取引を支援】

28年度実績	セミナー 1 回、取引可能性調査 1 回（台湾） 海外展示会への出展支援 メタレックス・タイ 出展企業 2 社、メタレックス・ベトナム 出展企業 2 社
--------	--

主な実績



《メタレックス・タイ》



《メタレックス・ベトナム》

・**ビジネスマッチング支援事業**

【県内外の発注企業等を本県に招へいし、県内受注企業との商談会等を開催して、新規販路開拓を支援  
(かごしま取引商談会12月開催予定 ミニ商談会適宜開催予定)】

28年度実績	かごしま取引商談会 (12月13日) 参加企業 (発注: 32社、受注: 68社) 取引成立: 17件
--------	--



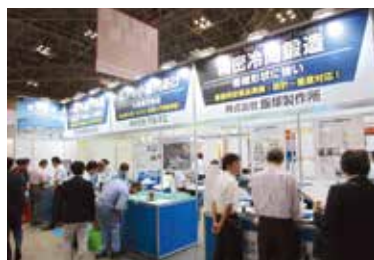
かごしま取引商談会

・**新規販路開拓支援事業**

【県外で開催される展示会に当センターがブースを確保し、出展を希望する県内中小企業に展示スペースを提供して、新規販路開拓を支援 (機械要素技術展の東京 (6月21日~23日) は3小間、大阪 (10月4日~6日) は1小間、メッセナゴヤ (11月8日~11日) は3小間確保し、出展を支援)】

28年度実績	機械要素技術展の東京 (6月22日~24日) は3小間6社、大阪 (10月5日~7日) は2小間4社、メッセナゴヤ (10月26日~29日) は3小間3社の出展を支援
--------	---

主な実績



機械要素技術展 (東京)



機械要素技術展 (大阪)

・**モノづくり情報収集提供事業**

【受発注情報の収集提供や九州7県合同広域商談会の開催等により、県内中小企業の販路の拡大を支援】

28年度実績	受発注企業訪問: 367社、九州7県合同広域商談会 (11月29日) 本県参加受注企業: 21社、取引あっせん: 277件、取引成立: 81件
--------	---

・**下請かけこみ寺事業**

【中小企業が抱える取引に関するトラブルなどの相談の受付や移動弁護士相談会 (県内4か所) の実施等】

28年度実績	窓口相談: 23件、無料弁護士相談: 1件、移動弁護士相談会: 4回開催
--------	--------------------------------------

**6 情報化支援 6,972千円**

各種支援事業や企業経営に役立つ情報等の提供を行うとともに、専門家派遣や会員に対するIT情報の提供などにより、情報化を支援します。

・**情報支援事業**

【インターネットやメールマガジン等による情報提供】

28年度実績	地元新聞への中小企業経営情報掲載: 36回、メールマガジン配信実績: 55回
--------	--

・**情報会員支援事業**

【会員企業に対し、情報誌「KISC」(年4回)等の提供、IT操作技術等に関する講師派遣、ホームページ作成費用等の助成】

28年度実績	情報誌「KISC」発行 (5、8、11、2月)、情報化人材育成事業 (社内パソコン研修・IT出前講座): 26社、ホームページ作成等支援事業助成企業: 10社
--------	---

# わが社の輝く女性！

今号は、薩摩川内市で鹿児島県代表的な農産物であるさつまいもを中心とした調理加工品（冷凍）を製造・販売しているこだわり素材の食品メーカー、株式会社ジーピーフーズで魅力ある商品開発をすすめる開発課のリーダー上別府眞莉奈さんです。

## 株式会社ジーピーフーズ

所在地：薩摩川内市青山町4602

設立：昭和62年

TEL：0996-25-3079

FAX：0996-25-3090

URL：<http://www.satumaimo.com/gpf/>

E-mail：info@satumaimo.com

## 上別府 眞莉奈

開発課リーダー

鹿児島女子短期大学食物栄養学専攻。

平成24年入社（入社6年目）

◇趣味は、食べること、ショッピング、Liveを観ることです。休みが合えば、好きなアーティストのLiveを観に行きます。



### ◇会社紹介

弊社ジーピーフーズのGPはグラニュープロダクトの略で、鹿児島県の基幹作物のさつまいもの顆粒を製造するために、昭和62年に工場を立ち上げました。このさつまいもの顆粒商品は、軌道に乗せることができず、平成6年にプラントを撤去しました。同時期に、食の安全性を求められる給食、外食、中食を中心にさつまいもを原料としたデザートを開発し、全国の学校に販売を開始しました。無添加無着色にこだわり、防腐剤を使用しないで流通できる冷凍食品の加工技術を磨いてきました。

現在は、さつまいもを中心とした調理加工品（冷凍）を製造・販売しておりますが、県内産および九州産の優秀な農産物を使ったカット野菜などフレッシュ品も取り扱っております。

### ◇会社での担当部署は

商品開発課に所属し、さつまいもを中心とした冷凍食品加工品の商品開発を行っています。現在は、学校給食の行事食デザート（スイートポテト等）をメインに外食、コンビニスイーツ、回転寿司向けの商品などを4名のメンバーで開発しています。

企画提案から、試作、商品パッケージ、表示関係、商品に関わる資料など一連の業務を担っています。



商品開発課・商品開発打合せ

### ◇入社のおきっかけは

食物栄養専攻で栄養や食について学んでいたの、地元で食に関わる仕事につきたいと考え、ジーピーフーズの商品開発の募集に応募しました。

また、短大在学中に学園祭で商品開発に関わるプロジェクトに参加し、商品開発という仕事にもともと憧れがあったことも、この仕事を選んだ理由のひとつです。

### ◇仕事上での印象深い体験談など

自分で開発した商品が、実際に製造・包装され、商品の姿になったときはとても嬉しかったです。弊社の商品は基本は業務用なので、実際に購入した方の生の声を聞くことはあまりないのですが、最近はコンビニに商品を出すようになり、自分の開発した商品が、店頭に並び、手にしているお客様を見たときは、とても感動しました。コンビニに寄るとついついデザートコーナーをチェックし、売れ行きを確認してしまいます。



商品開発の様子

### ◇商品開発に対する思いや心がけていることは

商品開発をする上で心がけていることは、お客様に喜んでいただける商品作りです。常にお客様の目線に立ち考えることを、試作・試食をする上で気をつけています。

### ◇会社への思いや抱負について

これまで先輩方が築いてくださった商品に続いて、より愛される商品を開発することが目標です。試作から、資料作成、製造、梱包や出荷までのほとんどの工程に開発課が関わります。その分やることは多く、責任も大きいですが、とてもやりがいがある仕事です。今までのやり方にとらわれず、新しい商品、お客様に喜ばれる商品を開発していきたいです。

## ベンチャープラザコーナー

### 第69回ベンチャープラザ鹿児島「二水会」

平成29年2月8日(水)鹿児島市において開催し、県内の3社と県外の1社にビジネスプランを発表していただきました。(発表企業累計231社、うち県内企業170社)

県内企業の発表は、(株)エルム・スカイアクション、(株)岡野エレクトロニクス、(有)鹿児島ますやの3社からそれぞれ発表していただきました。100名を超える参加者は、発表に興味深く耳を傾けるとともに、質疑応答も活発で盛会となりました。

#### ○発表その1 用途に応じたドローンの開発とドローンを活用した新たな事業展開の可能性

(株式会社エルム・スカイアクション)

#### 株式会社エルム・スカイアクション

代表取締役 宮原 照昌

鹿児島市田上7-21-7 エルムビル3F

TEL : 099-296-8140

URL : <http://www.elm-sa.co.jp>



発表する  
宮原代表取締役

影が可能なカメラを搭載でき、広角のレンズを付けても下面、正面、上面のいずれにおいてもプロペラなどが映らないような機体形状を開発します。

完成すると、カメラの向きを土木測量用の真下、ビルや橋脚・擁壁の壁撮影用の正面、トンネルの天井部や架橋の裏側撮影用の真上と一機で対応できるようになります。

【測量・建築・土木用ドローン】  
可動範囲の広し、ジンバル制御装置付き機体



## 発表内容

### 《企業紹介》

平成23年より、オリジナルドローンの機体開発・搭載機器開発を行い、平成25年、精密機械開発製造会社である株式会社エルムと株式会社南日本放送他の出資により、ドローン空撮とドローン開発事業を行う会社を設立しました。

お客様の多様なニーズに合わせ、一般的な静止画空撮の他、後処理を含む超詳細広域静止画の撮影、画像合成、CM/PV等の動画撮影、またその編集等のサービスを提供しております。

### 《商品開発のきっかけ》

既存のドローンに搭載しているカメラ自動安定制御装置(ジンバル)は、機構とコントローラの関係からカメラを正面から真下へ向けることしかできず、橋の下から上方を撮影することなどができません。海外製ではありますが、とても高価で国内ではまだ同等仕様の機体は見受けられません。

また国土交通省は昨年より「i-Construction」に係る測量作業においてドローンの活用を推奨しており、今後測量・建設現場でのドローン導入が見込まれます。

### 《商品の特徴》

現在計画しているジンバルのコントローラは、下方から上方まで180°カメラの方向を変えても安定して撮影できるように角度を検出するセンサーの取り付け方法も考慮して開発します。同時に機体は、測量・点検に特化した国土地理院の指針に対応した撮

## 発表後の成果・感想

「空の産業革命」と言われ、様々な分野でのドローンの活用が世界的に行われている現在、話題性もあり、多くの方から興味を持って御質問や賛同をいただきました。発表翌日には、土木関連会社様より、施工現場でのドローン活用を提案していただきましたので、早速空撮し、3D画像での検証を進めているところです。

## 今後の展望

今後様々な産業で無限の可能性が広がるドローン業界ですが、さらに進化した空撮技術を模索しつつ、機体開発の分野では、国土交通省が推進する「i-Constructionの一環としてのドローンを使った測量・調査」にフォーカスし、インフラ老朽化問題や災害調査に取り組んでいきたいと思っております。

○発表その2 太陽光パネルと蓄電池を備えた独立電源型LED街路灯  
「スマコミライト」の販路拡大

(株式会社岡野エレクトロニクス)

株式会社岡野エレクトロニクス

代表取締役社長 田中 博  
薩摩川内市樋脇町塔之原853-1  
TEL : 0996-37-2730  
FAX : 0996-37-2734  
URL : http://www.okano-e.co.jp



発表する  
井田取締役

LED 照明街路灯で、LED 照明と弓型表示部により『夜は照らす、昼は導く』をコンセプトに昼夜利用可能な街路灯です。地元の産学官連携により商品化した「メイドイン薩摩川内」のリーディング事業で、市民アンケートにより明らかになった市民の困りごとを解決する製品として開発しました。また各地で頻発する災害から住民を守るための仕組みとして、停電時には鉛蓄電池から給電できる機能を追加し防災型街路灯も製品化しています。

発表内容

《企業紹介》

株式会社岡野エレクトロニクスは、長年築いてきた技術をコアとした、光デバイス製品、半導体組立の開発から製造・販売を行っております。このたび、薩摩川内市の産学官連携で共同開発した、独立電源型ソーラーLED灯（スマコミライト®）の製造・販売も開始いたしました。

また、EMS（受託生産）事業として、お客さまのニーズに合わせ、プリント基板実装、テーピングサービス、光デバイス組立、半導体組立、光ファイバ加工、光ファイバコネクタ加工などを行っています。

《商品開発のきっかけ》

薩摩川内市が次世代エネルギービジョン策定に当たり実施したアンケート調査において、身の回りの困りごとの1位に「街灯が少なく街が暗い」が挙げられ、その課題を解決するために、産学官の連携によりスマコミライトを生み出す活動が始まりました。この活動は地方再生・地産地消で地方産業界の活力となり、地元企業を元気づける取り組みに結びつきました。

また、本活動からさらに発展し、企業間連携が図られたり、学校の教育・指導者が企業を訪問する機会を設けたりする取組が行われ、地元企業への就職機会が増えて、地域の人口減少の歯止めに期待が出来る取り組みとなりました。



薩摩川内市 丸山サッカー公園 設置例



薩摩川内市避難所詰所 停電時給電機能 使用例



薩摩川内市避難所詰所 停電時給電機能 説明例

発表後の成果・感想

大勢の方が参加する発表会に参加させていただいたことは大変貴重な機会となりました。技術面だけではなく、経営面から販売の商品性・PR方法等の御意見を多数頂戴したことは、今後の営業活動に結びつけて考える良い機会でした。多数の御意見をいただいた事に感謝申し上げます。

今後の展望

現在は、通常型スマコミライト、給電機能付き高機能型に加え、超スマートタイプ（廉価版）、超高機能タイプ（通信機能、各種見守り機能を付加：実証試験中）と品揃えを増やして、用途、目的に応じた販売体制を整えていきます。

さらに、2020年の国民体育大会（鹿児島県開催）、東京オリンピック（関東圏開催）での採用を目指していきます。

《商品の特徴》

ソーラーパネルと鉛蓄電池を有した独立電源型の

○発表その3 無添加食品加工技術「ヨネマス メソッド」の普及及び  
同技術を活用した商品の販路拡大

(有限会社鹿児島ますや)

**有限会社鹿児島ますや**

代表取締役 米増 昭尚

始良市宮島町29-3

TEL : 0995-66-4186

FAX : 0995-67-0904

URL : <http://www.kurobuta-ichiban.co.jp>



発表する  
米増代表取締役

わらず高温高压のレトルト処理を施し、常温流通で半年の賞味期限を実現した。

- ④ 全てのウィンナーが原材料を単一種のみで仕上げているので、各々の素材の味が楽しめる。特に魚は色も様々で焼くと素材本来の風味がして、他所では存在しない商品である。



プレミアムソーセージシリーズ  
(左から 鹿児島黒豚、トビウオ、鶏、プリ)

**発表内容**

《企業紹介》

平成5年鹿児島県畜産試験場の養豚部長から「鹿児島の黒豚がおらんごなるよ」と言われ、当時サラリーマンだった私は、鹿児島黒豚の魅力に惹かれていたので、「何とかこの黒豚を残したい」の一心から独立し、平成8年に会社を設立しました。

大学での専門が製造であり、サラリーマン時代も豚のハム・ソーセージの開発を皮切りに鶏や魚の開発もやっており、その技術をもとに鹿児島黒豚のハム・ソーセージを中心に製造販売しております。

平成5年に最初の子どもが生まれたのですが、アトピー、喘息等を発症し、それが私たち夫婦の食生活が一因であることが判明したことがきっかけで、無添加のハム・ソーセージの開発に取り組み、数年後に完成させ、今日まで全ての加工品を無添加で製造しています。

《商品開発のきっかけ》

無添加加工品を製造販売しており、防腐剤や酸化防止剤も使用しないため、どうしても流通は冷凍になっています。小売店からは、せめて冷蔵での販売を可能にした商品を開発して欲しいとの要望が出ておりました。

そのような中、2011年に東日本大震災が発生し、梅雨時における食中毒の発生等が報道され、問題になりました。そこで、この際、常温で安心して食することのできる無添加商品を開発しようと決心した次第です。結局、6年近くの歳月がかかりましたが、商品としては完成いたしました。

《商品の特徴》

- ① 全てのウィンナーが化学調味料、防腐剤、酸化防止剤、精製塩、発色剤、結着剤を使っていない。
- ② 薬品不使用にもかかわらず、冷凍・冷蔵タイプはプリプリとした食感がある。
- ③ 天然羊腸に充填しており、薬品不使用にもかかわらず

**発表後の成果・感想**

同じ食品業界の方からアンテナショップ的に飲食店で扱っても良いと言う話もいただき、二水会での発表が今後の事業展開に関して広がる可能性も見出すことができました。生産者からは、現在困っている肉や魚の解決方法の問い合わせがあり、今後この技術を広く普及させるためのよい機会となりました。

他方、様々な分野の専門家の方々から質問を受けましたが、日本人の食に対する興味の実態（日本は世界で有数の化学物質摂取国であるが、食品に関心のある人は人口の16%程度であり、男性は殆ど興味を示さないというデータがある）を改めて実感し、食品本来の意義を感じてもらうための方法論を考えねばならないと感じました。

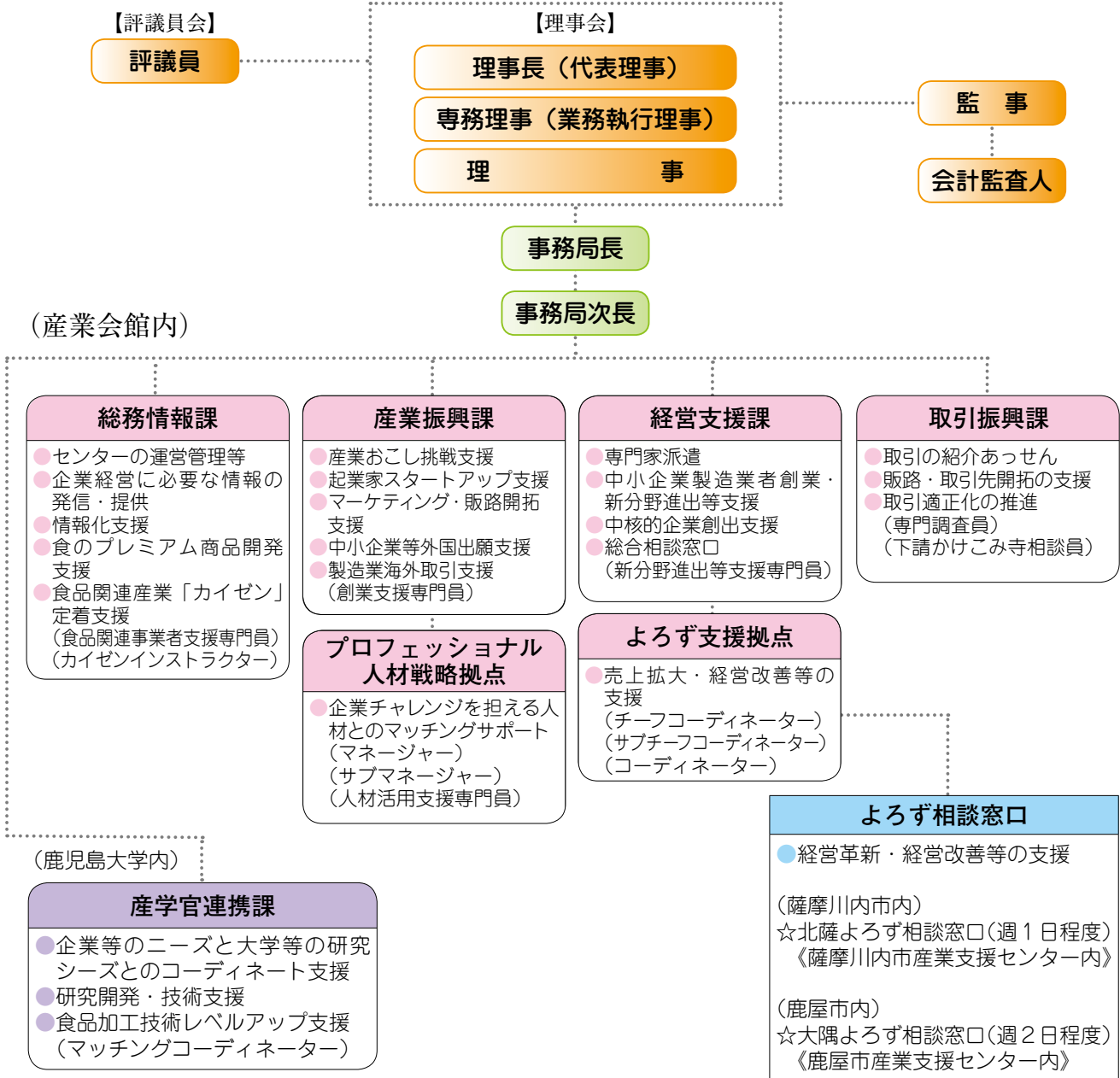
**今後の展望**

東京オリンピックを控え、無添加食品に対する需要は確実に増えると思われます。世界中から多くの方々に来日されますが、宗教上の問題で豚肉や牛肉を食べられない方もおられます。

この技術は、豚肉のみならず、鶏肉や魚に応用でき、かつ、常温流通できるので、海外にもお土産として持ち帰ることができます。今後の課題としては、HACCPを取得し、自信を持って輸出できるようになることです。さらにその先には、日本中の地方の生産者と業務提携し、地方で加工した物を日本のみならず世界に広めて行くことです。

◇ 「二水会」 開催予定 ◇  
【開催予定】  
第71回 平成29年11月8日(水) 15:00～  
(場所は鹿児島市内)  
※二水会での発表を希望される企業の方は  
お気軽にご相談ください。

(公財) かがしま産業支援センター組織・機構



**INFORMATION** TEL・FAX・メールアドレス

課名	TEL	FAX	メールアドレス
総務情報課 " (情報)	099-219-1271 099-219-1275		setubi@kric.or.jp info@kric.or.jp
産業振興課	099-219-1272	099-219-1279	ikusei@kric.or.jp
経営支援課	099-219-1273		keiei@kric.or.jp
取引振興課	099-219-1274		torihiki@kric.or.jp
産学官連携課	099-214-4770	099-214-4771	sangaku@kric.or.jp
よろず支援拠点	099-214-3740	099-223-7117	yorozu@kric.or.jp
北薩よろず相談窓口 (薩摩川内市産業支援センター内)	(注) 相談予約はよろず支援拠点に、相談当日は薩摩川内市産業支援センター (0996-41-3252) にご連絡ください		(住所) 薩摩川内市西向田町 6 番 32 号
大隅よろず相談窓口 (鹿屋市産業支援センター内)	0994-41-7174 (注) 不在時は、よろず支援拠点に転送します		(住所) 鹿屋市北田町 3 番 3-23 号
プロフェッショナル人材戦略拠点	099-219-9277	099-219-9266	projinzai@kric.or.jp

《ご利用ください》

# 公益財団法人 産業雇用安定センター

人と企業を結ぶ出向・移籍の

送出企業

お手伝いをしています

受入企業



- 人材育成や雇用調整などで「人材の送り出し」をされる時
- 事業の再構築を検討される時
- 定年退職予定の方が他企業への再就職を希望する時 ※離職前にご相談ください

- 事業の拡大や創業、増員・欠員補充など「人材の募集」をされる時、ご要望の人材を紹介します
- 雇用関係助成金の取り扱いもあります

- 47都道府県事務所の全国ネット・ハローワークなど他の機関との併用が可能です。マンツーマンで在職中から再就職までのお手伝いをします。

(ご利用は無料です)

- 離職後6カ月以内での委託訓練や、各講習等の支援も行っています。
- 経験豊富な講師が、各種セミナー（有料）も行います。
- 新規事業  
「高齢退職予定者キャリア人材バンク事業」と「試行在籍出向プログラム」を実施いたします。



お気軽にお問い合わせ・ご相談ください



公益財団法人  
産業雇用安定センター  
鹿児島事務所

〒890-0053 鹿児島市中央町26-18 南日本中央ビル4階  
電話 099-812-9551 FAX 099-258-9101  
<http://www.sangyokoyo.or.jp/>



F28.6

ISO審査  
教育・研修

# ISO広場

JAB・ANAB を選べる審査代理店

地元で安心  
コストも安い

## 南日本審査株式会社

〒899-5431 鹿児島県始良市西餅田 3344-2  
TEL: 0995-64-5727 FAX: 0995-64-5078  
URL: <http://www.minami-sinsa.com> お気軽にご相談ください

情報 KISC SPRING 2017

発行者： 公益財団法人 かがしま産業支援センター  
〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館2F

TEL: 099-219-1270 (代表)  
FAX: 099-219-1279  
E-mail: [kisc@kric.or.jp](mailto:kisc@kric.or.jp)  
URL: <http://www.kric.or.jp>